

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

30年10月19日

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

お振込先 京都北都 貯金種目	農協 信金 信組 銀行 漁協	東舞後中支店(所)	金額	十億	百万	千	円
お受取人 おなまえ フリガナ(カ)キョウキホクキケイレイイトケン ショウキョウ マシキ キケイホクキョウ マシキ 新城市黒田字萩平野33-1 愛知東農業協同組合 八名支店 様	口座番号 0496282		1	0	1	8	00
ご依頼人 おなまえ 新城市議会 山口洋一 様	フリガナ(カ)シロシキケイ シロシキケイ		手数料徴収区分 1:即納 2:後納 9:不要	手数料(税込) 540			
おとこ 〒441-1325 新城市黒田字萩平野33-1	フリガナ(カ)シロシキケイ シロシキケイ	〒441-1325 新城市黒田字萩平野33-1					

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

新城市黒田字萩平野33-1
愛知東農業協同組合
八名支店
☎(0536) 26-110

JAバンク

振替番号ZJS-KW0111 2/3 2015.02 2017.04 +

現金用

振込金受取書(兼手数料受取書)

30年10月2日

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

お振込先 滋賀 貯金種目	農協 信金 信組 銀行 漁協	赤崎支店(所)	金額	十億	百万	千	円
お受取人 おなまえ フリガナ(カ)セニョクシツリョウケン ケンショウキケイ 財)全国新町村研修財団 全国新町村国際文化研修所 様	口座番号 0461158		現金類				
ご依頼人 おなまえ 山口洋一 新城市議会 様	フリガナ(カ)シロシキケイ シロシキケイ		未決済小切手 枚				
おとこ 〒441-1325 新城市黒田字萩平野33-1	フリガナ(カ)シロシキケイ シロシキケイ	〒441-1325 新城市黒田字萩平野33-1	貯金振替				
			手数料徴収区分 1:即納 2:後納 9:不要	手数料(税込) 320			

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなったときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続をしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

新城市黒田字萩平野33-1
愛知東農業協同組合
八名支店
☎(0536) 26-110

印紙
(200円)
組合員または
振込金+手数料
5万円未満は
非課税

JAバンク

振替番号ZJS-KW0111 3/3 2015.02 2016.10 +

平成30年04月20日

新城市議会議長 丸山隆弘様

新城市議会議員 山口洋一

研修について下記のとおり報告します。

平成30年度 第11回市町村議会議員特別セミナー参加報告書

期 日 平成30年04月12日(木)～13日(金)

研修先及び目的 全国市町村国際文化研修所

平成30年度 第11回市町村議会議員特別セミナー

研修内容等	① 豊岡市の観光	講師 中 貝 宗 治
	② 観光立国を醸す力	講師 中 村 好 明
	③ 観光地域振興のあり方を考える	講師 東 徹
	④ 京菓子老舗女将のとおきのお話	講師 田 村 みゆき

別添資料

同行者 滝川健司議員

所感

観光とはその地域の資源の有利性を醸し出す賢者が必要か。その人々が集まり・知恵を絞り誘客への仕掛けをすることにより、その地を訪れた観光客に感銘を与え、再び訪れたくなる気持ちの涵養とその観光客の言い伝えて訪れる観光客もおのずと増加すると感じた。

一朝一夕での成果は期待できないが、日々の地道な努力が観光を起点に地域産業の発展に寄与できると思慮しました。

平成30年11月07日

新城市議会議長 丸山隆弘様

新城市議会議員 山口洋一

研修について下記のとおり報告します。

第12回 全国水源の里シンポジウム参加報告書

期 日 平成30年11月01日(木)～02日(金)

研修先及び目的 舞鶴市総合文化会館

第12回 全国水源の里シンポジウム

研修内容等

- ① フォトコンテスト表彰
- ② 農山漁村と都市の交流 講師 大森 彌
- ③ 事例紹介 広域連携・京都府北部地域連携都市圏の取組事例

田中輝美

関係人口という新しい共生のタカチ

- ④ パネルディスカッション
- ⑤ 大会アピール

次回開催地 香川県 まんのう町・琴平町

別添資料

同行者 滝川健司議員

所感

私たちの地域は、ある面では水の消費地ではあるが市域の多くは山林を擁し、水源の涵養は果たされている。今後異常気象等々で降水量に問題が生じかねないとも言えない昨今下流域と連携を密にして互いの地域を護ってゆくことが最も必要不可欠と思慮いたしました。